



地域の「つながり」が 広がる場



提供：一般社団法人全国食支援活動協力会

だれもが利用できる場所として開催

される長島町の「みんなの食堂」は、地域のつながりを広げるコミュニケーションの場所となっています。食堂利用者は、子どもに限定したものではありません。子どもから高齢者までどなたでも大歓迎。みんなでご飯を作って、みんなで美味しいご飯を食べましょう。

食堂を利用する人やご飯を作る人、開催を企画する人など、「みんなの食堂」への関わりかたはさまざまです。今回は、「仕事や育児に忙しい親の力になりたい」「みんなの交流の場に」という思いを込めて運営している皆さんや実際に利用したかたの声を紹介します。

「みんなの食堂 すいせんの花」は、長島町ひとり親寡婦福祉会の会員が、一人でも多くの町民の皆さんに、食を通じて楽しいひと時を過ごしていただきたいと町内の大字ごとにおおきく公民館や公共施設などで開催しています。

「美味しそうに笑顔で食べている人を見ることが、ご飯を作る側のエネルギー」と、会員のかたもワイワイにぎやかな中にご飯作りに励んでいます。

物価高騰により食材の調達に苦慮していますので、自宅で採れたお米や野菜、果物などありましたら寄付をお待ちしています。また、みんなの食堂で一緒にご飯作りをしていただけるかた（個人、団体は問いません）も同時に募集していますので社会福祉協議会までご連絡ください。

長島町社会福祉協議会
事務局長 牧 一弘さん

